

厚生労働大臣が定める掲示事項

I. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

II. 入院基本料について

当院は、急性期一般入院料 2（日勤、夜勤あわせて）入院患者 10 人に対して 1 人以上の看護師及び准看護師を配置しております。
（看護職員 1 人当たりの受け持ち数につきましては、各病棟に詳細を掲示しておりますので、ご参照ください。）

III. 入院院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制について

当院では、入院の際に医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。
また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

IV. D P C 対象病院について

当院は、入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせで計算する“D P C 対象病院”となっております。
※ 医療機関別係数 1.1325（基礎係数 1.0063 + 機能評価係数Ⅰ 0.1108 + 機能評価係数Ⅱ 0.0154 + 激変緩和係数 0.0000）

V. 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収書の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しております。
なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されますので、その点をご理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合、その代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨をお申し出ください。

VI. 施設基準等に係る届出について

当院は、九州厚生局に下記の届出を行っております。

- | | | |
|---------------------------|----------------------|---------------|
| ◆ 一般病棟入院基本料 急性期一般入院料 2 | ◆ 医療安全対策加算 2 | ◆ 療養環境加算 |
| ◆ 運動器リハビリテーション料 (I) | ◆ 患者サポート体制充実加算 | ◆ 救急医療管理加算 |
| ◆ 麻酔管理料 (I) | ◆ 後発医薬品使用体制加算 1 | ◆ 薬剤管理指導料 |
| ◆ 入院時食事療養 (I)・入院時生活療養 (I) | ◆ 病棟薬剤師業務実施加算 1 | ◆ データ提出加算 1・3 |
| ◆ 診療録管理体制加算 2 | ◆ せん妄ハイリスク患者ケア加算 | ◆ 認知症ケア加算 3 |
| ◆ 二次性骨折予防継続管理料 1 | ◆ 外来・在宅ベースアップ評価料 (I) | ◆ 入院ベースアップ評価料 |

VII. 入院時食事療養について

当院は、入院時食事療養 (I) の届出を行っており、管理栄養士による管理の下に食事を適時適温にて提供しています。

(朝食：午前8時、昼食：午後0時、夕食：午後6時)

入院時食事療養の標準負担額 / 1食					
所得区分				～令和6年5月31日まで (2024年)	令和6年6月1日～ (2024年)
～69歳まで		70歳以上～			
区分	ア	現役並	Ⅲ	460円	490円
	イ		Ⅱ		
	ウ		Ⅰ		
	エ	一般			
	オ	低所得	Ⅱ	210円	230円
			Ⅱ（長期該当）	160円	180円
-			Ⅰ	100円	110円

VIII. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用しています。ご不明な点がございましたら、主治医または薬剤師にお尋ねください。

IX. 患者さんの相談窓口（患者サポート体制充実加算）について

当院では、患者さんからのあらゆる相談に幅広く対応するための医療相談窓口を設置しています。看護職員・ソーシャルワーカーがお話をお伺いし、院内の各部署や院外の医療・介護関係者と連絡を取り合い、問題解決に向けて対応させていただきます。ご相談は、患者さん・ご家族等どなたでも可能です。

また、相談されたことにより不利益を受けることはなく、プライバシーの保護を遵守します。相談は無料です。

X. 指定医療等について

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| ◆ 労災保険指定医療機関 | ◆ 難病指定医療機関 |
| ◆ 身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関 | ◆ 原子爆弾被害者一般疾病医療機関 |
| ◆ 生活保護法指定医療機関 | ◆ 地方公務員災害補償法指定医療機関 |

XI. 保険外負担に関する事項について

当院では、差額室料（個室使用料）、証明書・診断書などにつきまして、その利用日数に応じた実費のご負担をお願いしております。

【 差額室料（個室使用料）一覧 】

（消費税込み）

病室階	病室名	区 分	差 額 室 料 (1日につき)	設 備 概 要
2階	203	個室	4,000 円	トイレ、洗面、キャビネット、冷蔵庫、電動ベッド
	205	個室	4,000 円	トイレ、洗面、キャビネット、冷蔵庫、電動ベッド
	206	2人	800 円	冷蔵庫、電動ベッド
	208	個室	2,000 円	冷蔵庫、電動ベッド
	211	2人	800 円	冷蔵庫、電動ベッド
	212	個室	4,000 円	トイレ、洗面、キャビネット、冷蔵庫、電動ベッド
	213	個室	4,000 円	トイレ、洗面、キャビネット、冷蔵庫、電動ベッド
3階	301	2人	800 円	冷蔵庫、電動ベッド
	302	2人	800 円	冷蔵庫、電動ベッド
	303	個室	4,000 円	トイレ、洗面、キャビネット、冷蔵庫、電動ベッド
	305	個室	4,000 円	トイレ、洗面、キャビネット、冷蔵庫、電動ベッド
	特別室A	個室	15,000 円	ミニキッチン、バス、トイレ、冷蔵庫、電動ベッド、応接セット、洗面台、クローゼット、液晶テレビ
	特別室B	個室	10,000 円	ミニキッチン、シャワー室、トイレ、冷蔵庫、電動ベッド、液晶テレビ

【 文書料一覧 】 (1通につき)

(消費税込み)

No.	種 類		料 金
1	学校提出用診断書	(小学校・中学校・高校)	500 円
		(大学)	2,000 円
2	留学生診断書		
3	職場用診断書 (当院書式)		
4	傷病出勤願書		
5	COVID-19陰性証明書		
6	公務災害治癒報告書		
7	市役所提出用診断書 (車いす・装具・パーキングパーミット等)		
8	介護用診断書		
9	通院証明書		
10	保育所入所申込証明書		
11	怪我による公共交通機関のキャンセル用診断書		3,000 円
12	警察用診断書		
13	受診状況等証明書 (年金等請求書)		5,000 円
14	通院・入院・手術証明書 (生命保険用診断書)		
15	公務災害療養の現状報告書		
16	公務災害認定手続きに伴う診断書		
17	後遺症診断書		

【紙おむつ一覧】

(消費税込み)

No.	種 類	サイズ	枚数 / 袋	1袋あたりの料金	1枚あたりの料金
1	パットタイプ	-	30枚 / 1袋	900 円	30 円
2	フラットタイプ	-	30枚 / 1袋	1,200 円	50 円
3	ピタッチパンツ	(M・L)	14枚 / 1袋	2,100 円	150 円
		(L L)	12枚 / 1袋	2,100 円	180 円
4	はくパンツ	(S)	22枚 / 1袋	2,150 円	100 円
		(M)	20枚 / 1袋	2,150 円	110 円
		(L)	18枚 / 1袋	2,150 円	120 円
		(L L)	16枚 / 1袋	2,150 円	140 円
5	簡単テープ	(S)	34枚 / 1袋	2,850 円	90 円
		(M)	30枚 / 1袋	2,850 円	100 円
		(L)	26枚 / 1袋	2,850 円	110 円
6	生理用おむつ	-	-	-	100 円
7	ティーンズパンツ	(S～L L)	-	-	280 円

XII. 厚生労働省が定める手術に関する施設基準に係る実績について（令和5年1月～12月）

院内掲示をする手術件数（医科点数表第2章第10部手術通則の「5」及び「6」に掲げる手術）

区 分				区 分			
手 術 名		件 数		手 術 名		件 数	
1	ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0	3	ア	上顎骨形成術等	0
	イ	黄斑下手術等	0		イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0
	ウ	鼓室形成手術等	0		ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0
	エ	肺悪性腫瘍手術等	0		エ	母指化手術等	0
	オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術、肺静脈隔離術	0		オ	内反足手術等	0
2	ア	靱帯断裂形成手術等	59	4	カ	食道切除再建術等	0
	イ	水頭症手術等	0		キ	同種死体腎移植術等	0
	ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0		-	胸腔鏡下・腹腔鏡下手術	0
	エ	尿道形成手術等	0	その他	ア	人工関節置換術	3
	オ	角膜移植術	0		イ	乳児外科施設基準対象手術	0
	カ	肝切除術等	0		ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	0
	キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	0		エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術	0
					オ	経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術 経皮的冠動脈ステント留置術	0